



米式蹴球部

■ 1939年(昭和14年)公認

部員数

189名



部長
下田 啓
法学学術院 法学部
教授



監督
高岡 勝



主将
功能 誠也
教育学部
都立西

新体制のもと、「熱狂」をスローガンとして挑んだ2025年シーズン。念願の日本一には届かなかったものの、関東学生リーグTop 8を全勝で制覇し、プレイオフでは全日本大学選手権準決勝まで駒を進めるなど、次につながるような功績を残してくれました。長いシーズンを通して、どれだけ熱狂できましたか。そして、観客をどれだけ熱狂させられましたか。

四年生の皆さんが競技を通して得た力や仲間たちは、これからの人生で大きな武器となるでしょう。本当にお疲れさまでした。皆さんが培った闘志は、あとに続く後輩たちが引き継いでくれることを信じています。

2025年は、チームスローガンを「熱狂」として1年間を取り組みました。社会人チームでの素晴らしい経験・実績のあるヘッドコーチを迎え、練習プログラムなど、大きく変革がある中で、熱のこもった活動を行ってきました。4年間という長いようであるという間の時間の中で、皆さんの成長する姿は、とても嬉しい変化で、私にとって、とても幸せな事でした。社会に出て、君たちのできることをしっかりとやり遂げてください。チームの活動の目的である「グローバルに活躍できる人材」を、今年も排出できたと自信をもっています。これからの皆の活躍を楽しみます。社会の一員として、またお会いできることを楽しみにしています。

米式蹴球部は本年度、スローガンを「熱狂」と掲げました。本気で日本一に向けて戦うにあたり、「スタンダード向上」と「全員で成長すること」の二点を強く意識しました。アメフトだけではなく日常生活から「強く上手く」なるための選択をし、互いに求め合って競争力を高めることに1年間取り組みました。その結果、学年関係なく「強く・戦う集団」であることの自覚が芽生え、チームとして継続して成長することが出来ました。戦績としては関東優勝、全日本ベスト4と、日本一には届きませんでしたが、来年も勝ち取り組みを積み重ね、日本一を達成できるチームであると確信しております。今後とも応援のほどよろしくお願いたします。



主務
東 晃司
社会科学部
早大学院

2025年度BIG BEARSは、チームスローガン「熱狂」のもと、リーグ戦7戦全勝優勝、全日本選手権ベスト4という成果を取りました。「日本一を目指すとは何か」を問い続け、日々の準備や規律、組織の在り方に向き合いながら歩み続けた一年でした。その姿は、勝敗を超えて部の在り方そのものを示す挑戦でもありました。多くの指導者、スタッフ、保護者、OBOG、そして関係者の皆様の温かいご支援とご声援に深く感謝申し上げます。来季は自らに向き合い続け、より高いファンダメンタルを体現し、熱狂の先にある日本一を勝ち取ることを期待しています。



本年度試合戦績

成績(早稲田勝利○、引き分け△、敗戦●)

◇第73回早慶アメリカンフットボール対校戦 (4月29日)

優勝(○35-15)

◇第80回早稲田大学関西大学定期戦 (5月10日)

敗戦(●16-21)

◇2025年度春季交流戦(対立命館大学) (5月18日)

敗戦(●0-49)

◇2025年度関東大学アメリカンフットボールリーグ戦1部TOP8 (8月30日~11月9日)

関東リーグ戦1位

▷桜美林大学(○48-7)

▷中央大学(○48-35)

▷東京大学(○35-23)

▷明治大学(○34-20)

▷慶應義塾大学(○28-13)

▷立教大学(○48-0)

▷法政大学(○31-3)

◇2025年全国日本大学アメリカンフットボール選手権

(11月23日~29日)

全日本ベスト4

▷東北大学(○31-7)

▷立命館大学(●31-42)

